# 高さマスター設定ツールの使用方法

文書管理番号：1115-03

## Q.質 問

建物の高さ（各部屋の床高・天井高や軒高）の初期値を変更したい。

自社仕様の建物の高さ（各部屋の床高・天井高や軒高）を登録し、初期値として使用したい。

## A.回 答

高さマスター設定ツールから、各部屋属性の床高・天井高、および軒高を設定することで、物件概要で設定した内容を読み込み、初期値として利用できます。

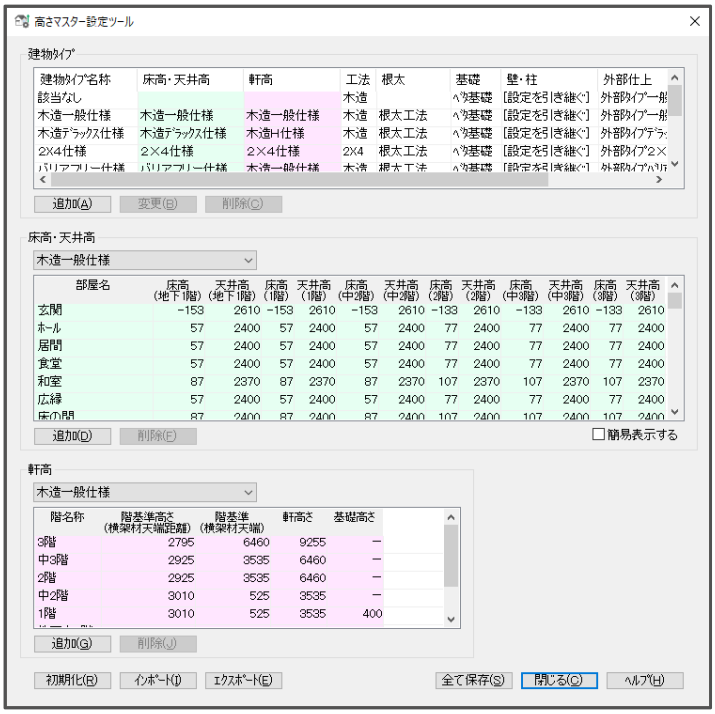
ここでは、自社仕様の床高・天井高、および軒高を登録し、初期値として利用する方法を説明します。

### 操作手順

- **床高・天井高の設定**

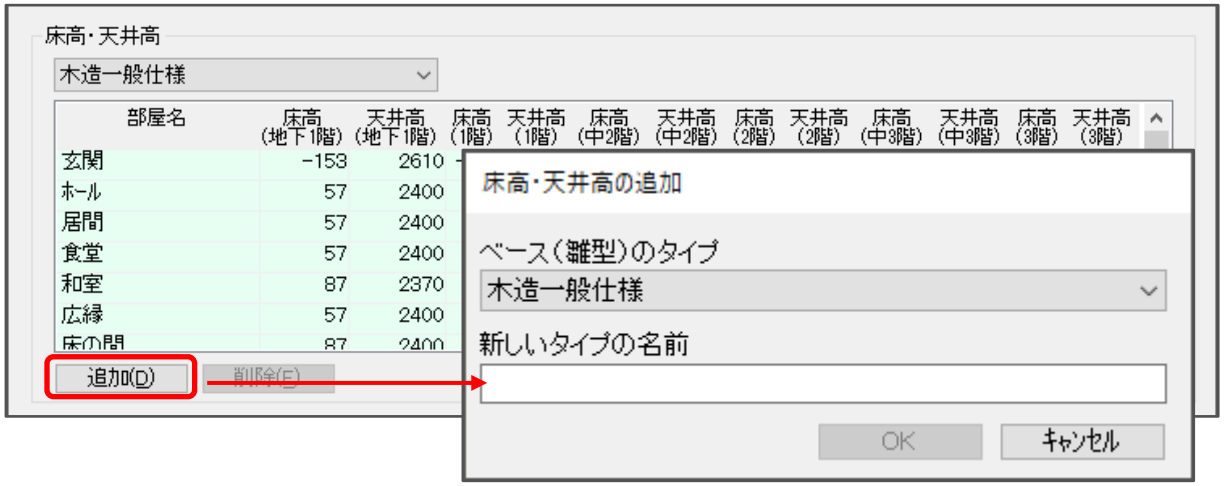
① デスクトップの(A's (エース) )から(各種ツール)を開き、(高さマスター設定ツール)をダブルクリック

＊ 高さマスター設定ツール画面が表示されます。



② 床高・天井高にある「追加」をクリック

＊ 床高・天井高の追加画面が表示されます。

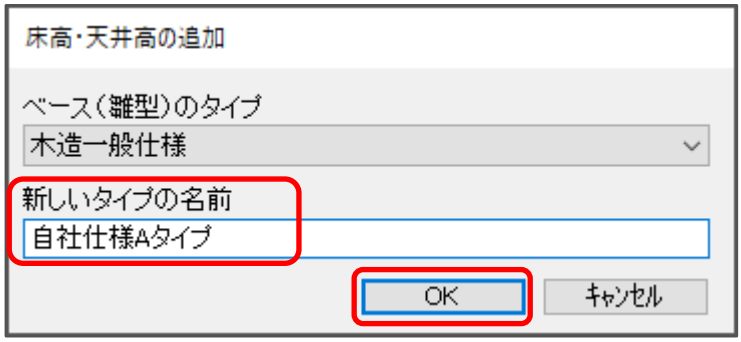



③ ベース(雛型)のタイプを選択

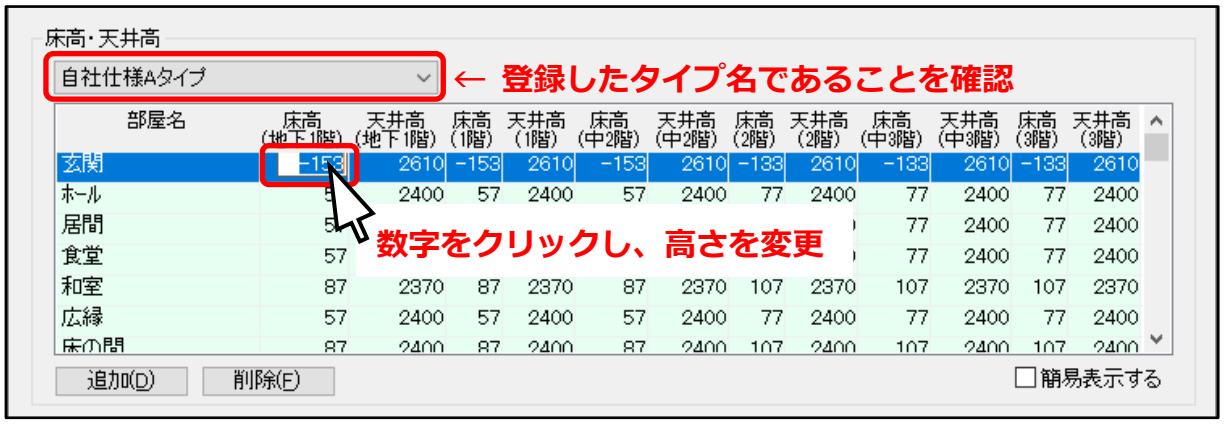
＊ ここでは「木造一般仕様」をベースに登録します。設定したい高さに近い仕様があれば、ベースとして利用すると便利です。

④ 新しいタイプの名前を入力し、「OK」をクリック

＊ ここでは「自社仕様 A タイプ」として登録します。

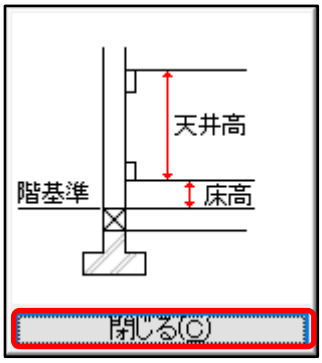


⑤ 各部屋属性の床高・天井高のセル内の数字をクリックし、高さを変更



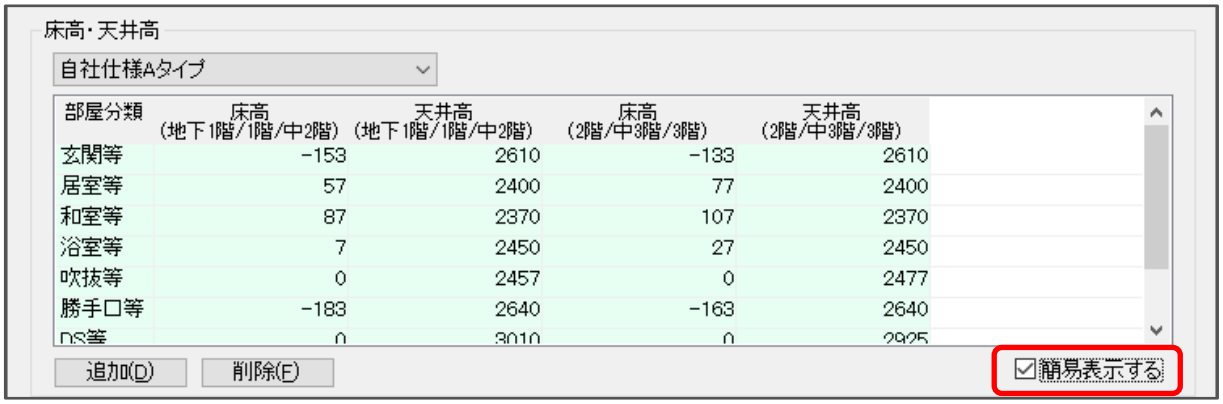

＊ 数字をクリックすると、参考図が表示されます。

＊ 高さを入力し、設定終了後は、参考図の「閉じる」をクリックしてください。




【参考】簡易表示について

床高・天井高を設定する際、「簡易表示する」にチェックを入れると、分類ごとにまとめられた部屋を、一括で設定することができます。




部屋の分類についての詳しい内容は、ヘルプをご覧ください。

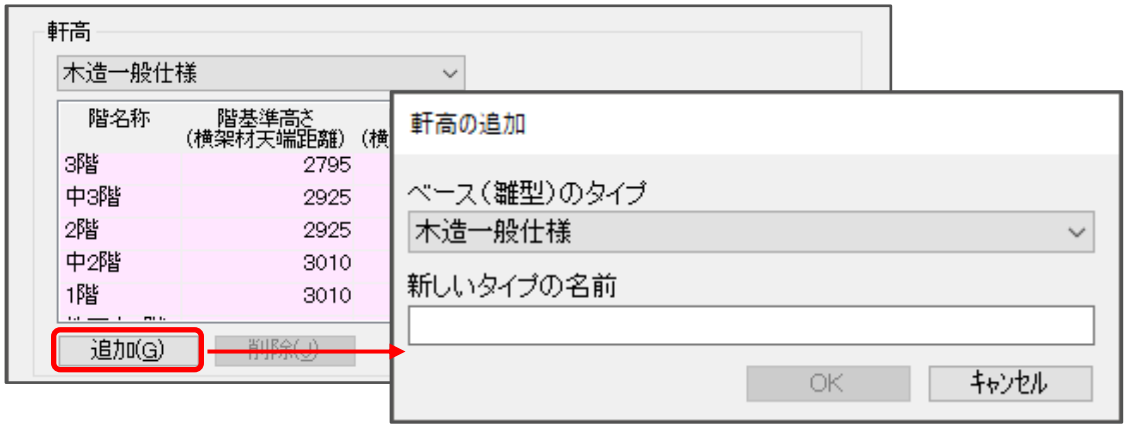
高さマスター設定ツール「ヘルプ」⇒「床高・天井高」⇒「簡易表示の部屋分類」

部屋属性ごとに細かく設定する場合は、「簡易表示する」のチェックを外し、それぞれの部屋属性に対して高さを設定してください。

- **軒高の設定**

① 軒高にある「追加」をクリック

＊ 軒高の追加画面が表示されます。

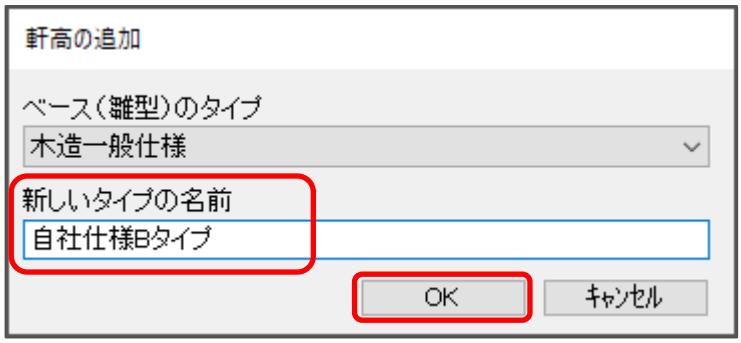



② ベース(雛型)のタイプを選択

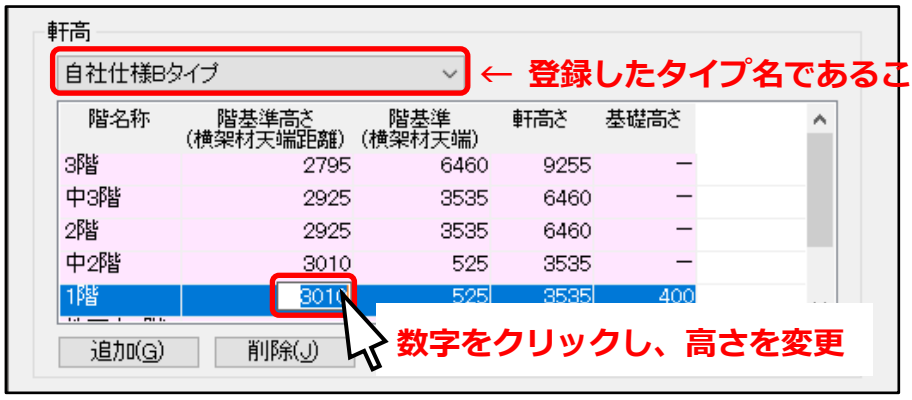
＊ ここでは「木造一般仕様」をベースに登録します。

③ 新しいタイプの名前を入力し、「OK」をクリック

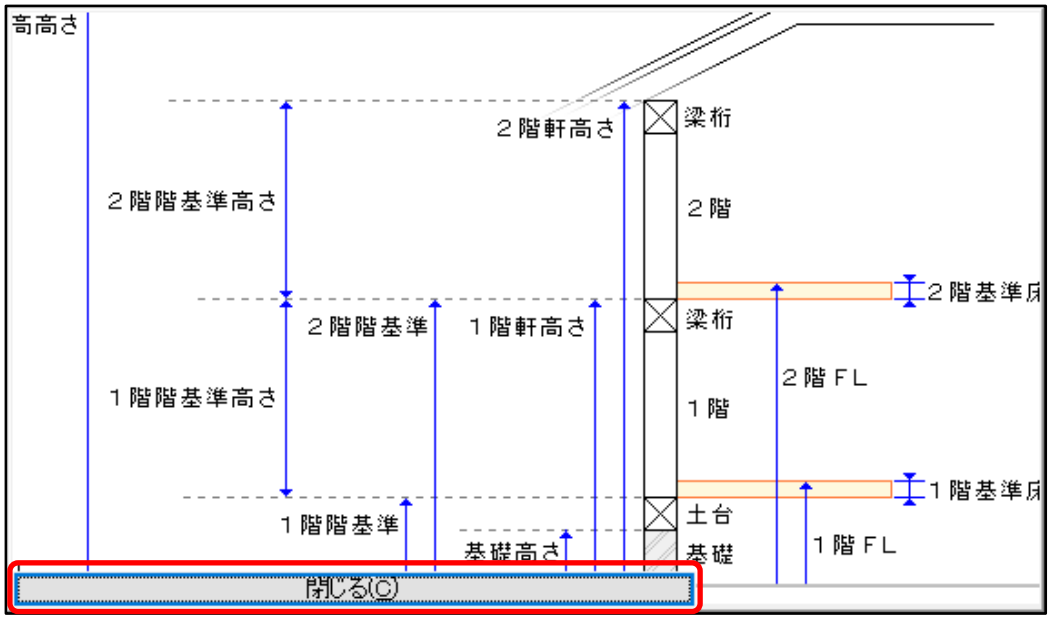
＊ ここでは「自社仕様 B タイプ」として登録します。



④ 各階の高さのセル内をクリックし、高さを変更




＊　数字をクリックすると、参考図が表示されます。

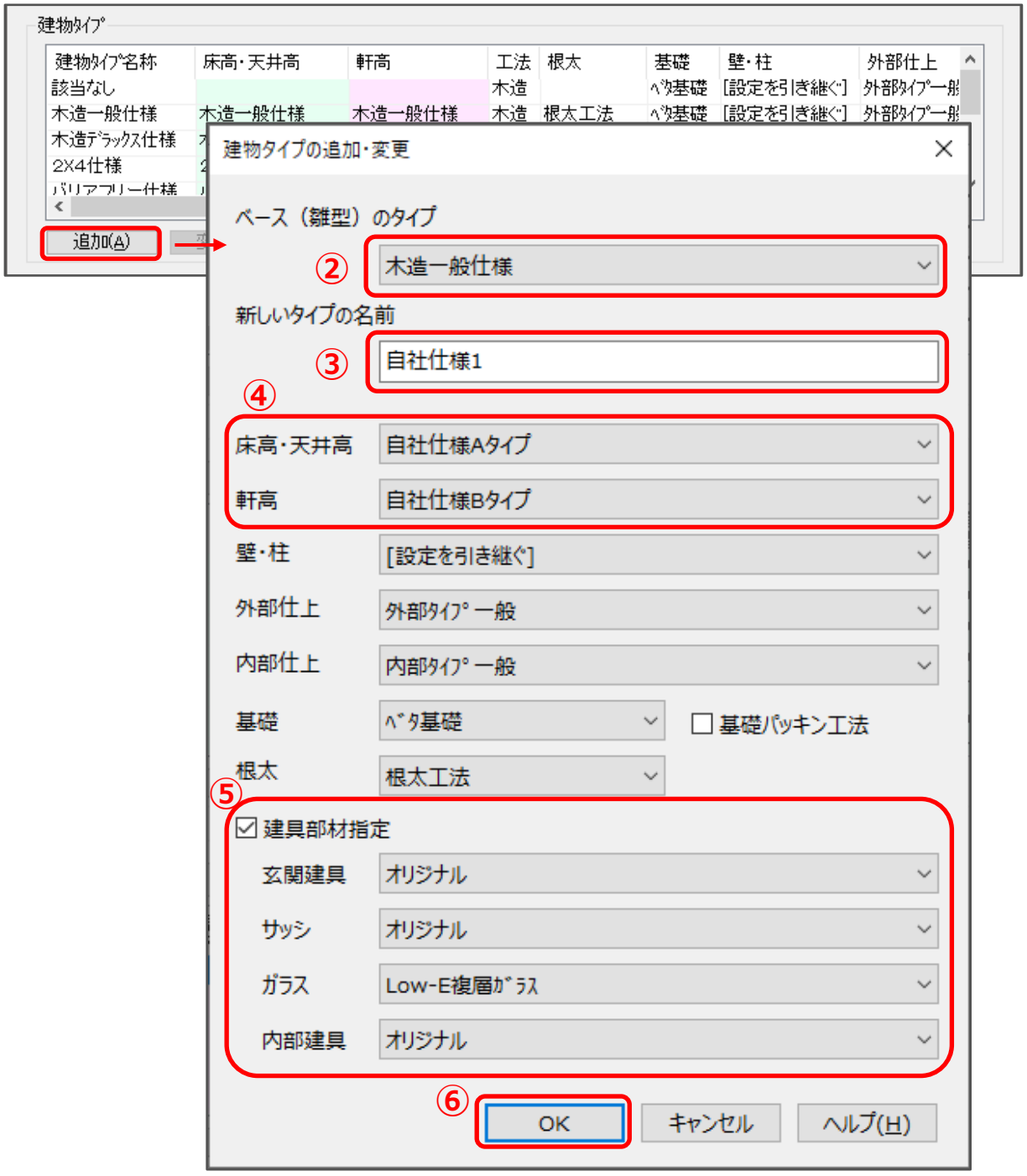



＊　高さを入力し、設定終了後は、参考図の「閉じる」をクリックしてください。

- **建物タイプの登録**

① 建物タイプにある「追加」をクリック

＊ 建物タイプの追加・変更画面が表示されます。




② ベース(雛型)のタイプを選択

＊ ここでは「木造一般仕様」をベースに登録します。

③ 新しいタイプの名前を入力

＊ ここでは「自社仕様１」として登録します。

④　床高・天井高、および軒高を、先に登録した仕様に設定

＊　床高・天井高を「自社仕様 A タイプ」、軒高を「自社仕様 B タイプ」とします。

＊　ここでは、床高・天井高と軒高以外は、ベースの木造一般仕様で設定している内容を引き継ぎます。

⑤　建具部材指定を設定

＊　ここでは「建具部材指定」にチェックを入れます。

＊　建具部材指定を使用しない場合はチェックを外してください。

【参考】建具部材指定

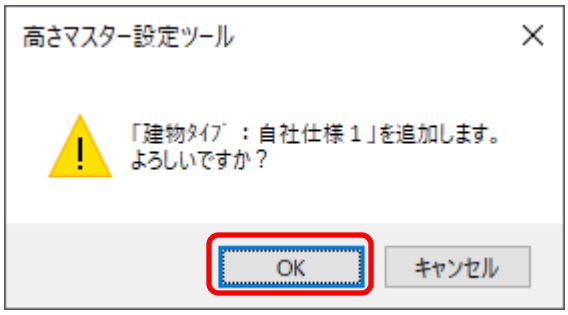
建具部材指定を使用する・使用しない場合で、次のような違いがあります。

| 建具部材指定を使用する場合 | 建具部材指定を使用しない場合 |
|---|---|
| 建具配置時にメーカーの選択が可能 | 建具はオリジナルのみ使用可能 |
| 建具配置時にメーカーの規格サイズの選択が可能 | 一般的な呼称サイズでの配置が可能 |
| 右クリックからのスマートメニュー表示不可 | スマートメニューによる変更可能 |
| 選択部材編集から建具高の一括変更不可 | 選択部材編集から建具高の一括変更可能 |
| 建具リスト選択配置の使用不可 | 建具リスト選択配置からのメーカー建具配置可能 |

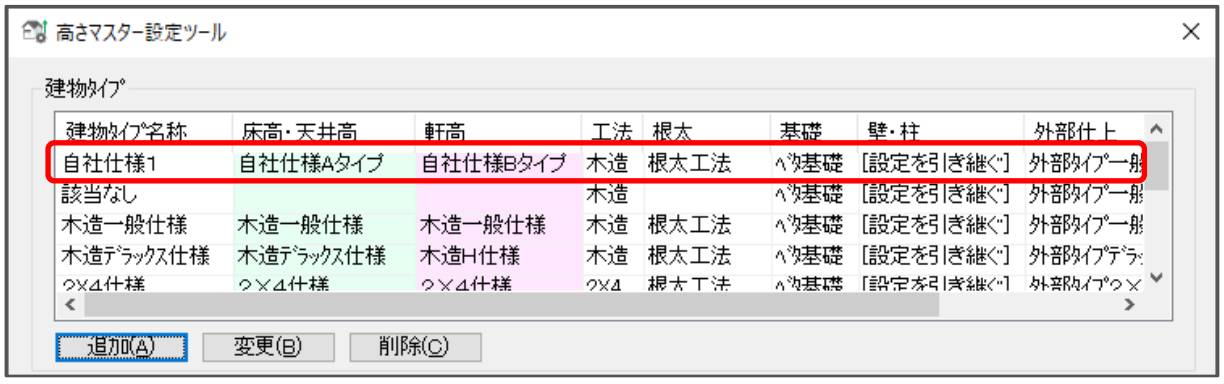
⑥　「OK」をクリック

＊　追加確認の画面が表示されます。

⑦　「OK」をクリック

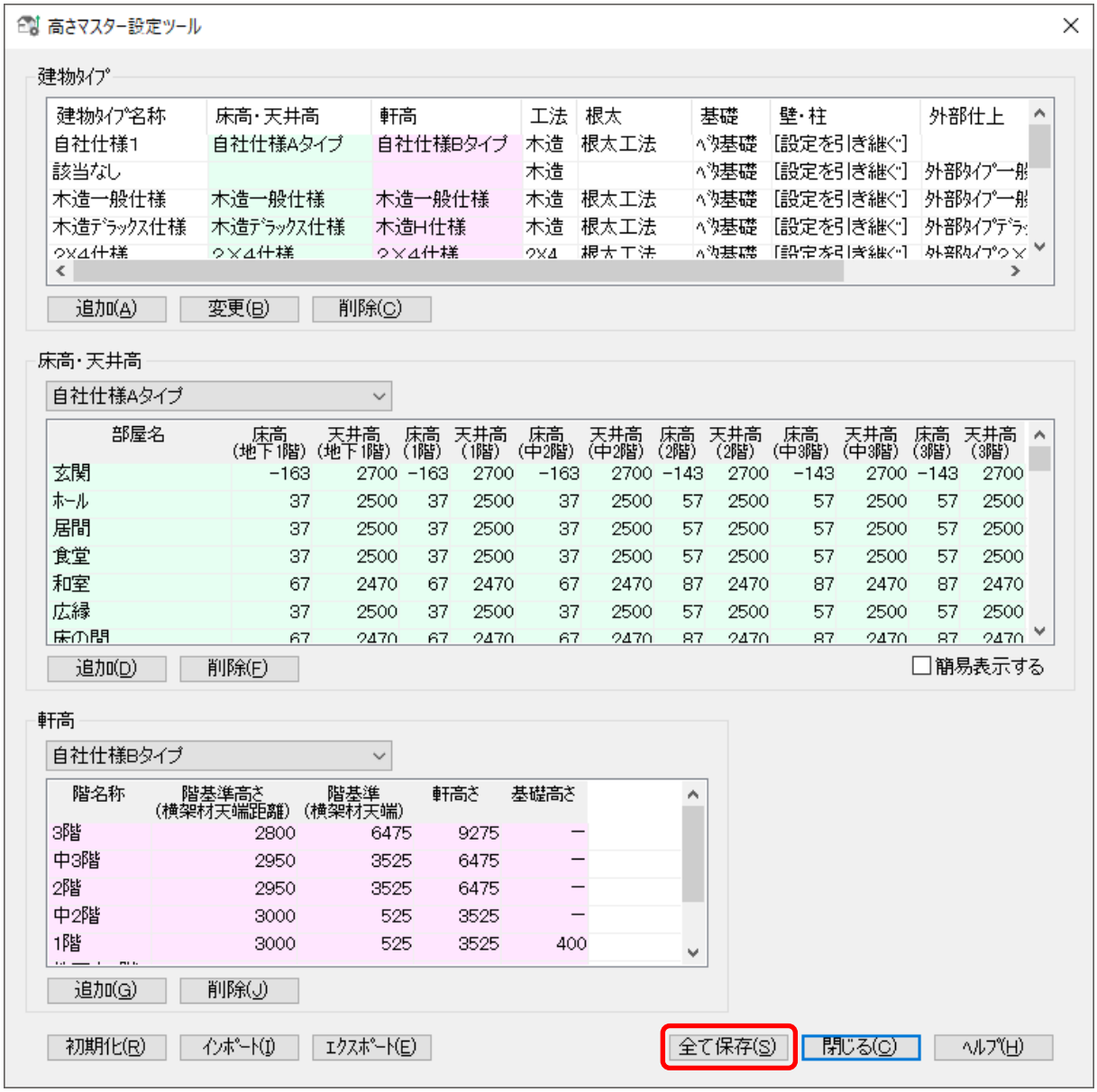



＊　建物タイプに「自社仕様１」として登録されます。



- **建物タイプの保存**

内容を確認後、「全て保存」をクリックし、各高さのタイプを保存します。



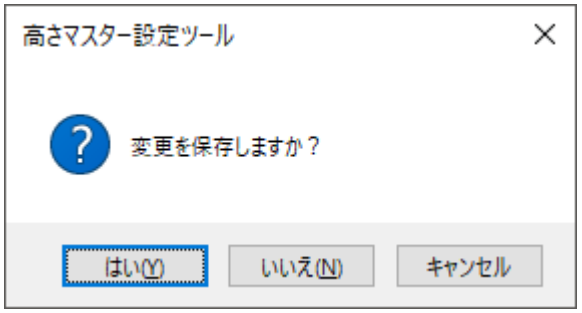

＊　確認メッセージなどは表示されませんので、「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

＊　「全て保存」をクリックせずに「閉じる」をクリックした場合、変更内容があれば確認メッセージが表示されます。

「はい」　…　保存して終了

「いいえ」　…　保存せずに終了

「キャンセル」…　高さマスター設定ツールの画面に戻る

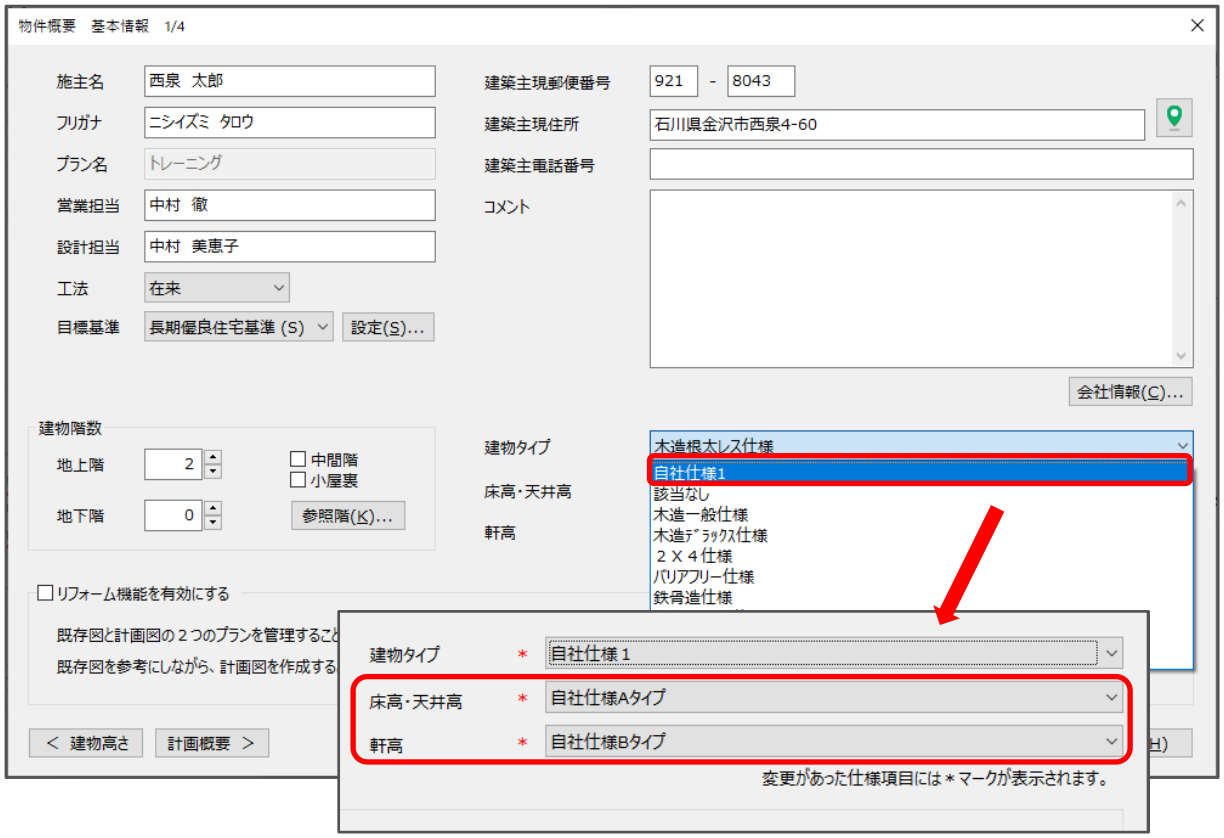


- **物件概要での建物タイプ選択**

① (A's (エース))からプランデータを起動

＊　物件概要画面が表示されます。

② 基本情報　1/4 画面の建物タイプを「自社仕様１」に変更




＊　床高・天井高が「自社仕様 A タイプ」、軒高が「自社仕様 B タイプ」に設定されます。

③ 建物高さ　4/4 画面で、床高・天井高、軒高が変更されていることを確認

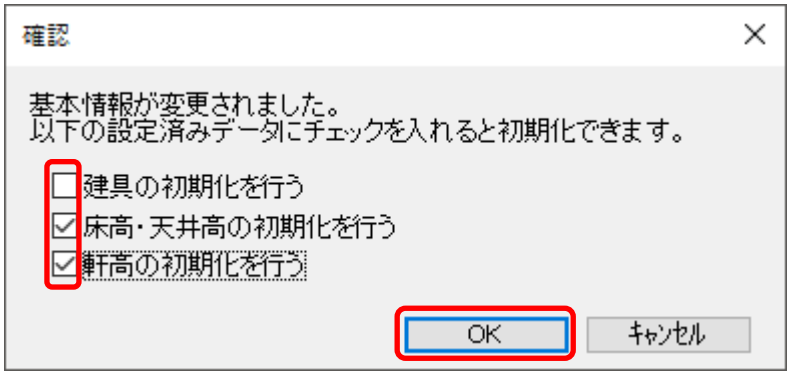


④　「OK」をクリック

＊　確認画面が表示されます。

⑤　内容を確認し、「OK」をクリック

＊　ここでは、「床高・天井高の初期化を行う」「軒高の初期化を行う」にチェックを入れます。




＊　建具は最初に設定した内容のまま、床高・天井高および軒高は、自社仕様設定に更新されます。

【参考】新規プランでの起動

新規プラン作成から A's を起動した場合、建物タイプは「最後に起動していたプランデータで設定していた仕様」が表示されます。

建物タイプを変更しても、確認画面は表示されず、そのまま A's が起動します。